



林 声



OKAYAMA

お か や ま
No. 404 . 2009 . 3 . 16



おokayama名木バンク増殖対象木「榿」（矢掛町東三成 園勝寺）

目 次

「おokayama森づくり県民税」事業 の紹介	2	普及指導最前線	5
「おokayama森づくり県民税」の 次期対策について	3	木材の利用促進	6
岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証 制度の創設	4	指導林家の活動紹介	6
		研究だより	7
		お知らせ	8
		林産物市況	10

「おかやま森づくり県民税」 事業の紹介

農村型木材活用モデル事業

近年の農業農村整備事業では、公共事業における県産木材利用促進の一環として風倒木・間伐材等の県産木材の積極的な利活用を図っているところです。

そのような中、更なる県産木材の積極的な利活用促進を図るための試みとして、平成十九年度から「おかやま森づくり県民税」を活用し、都市住民等への展示効果が見込める既存土地改良施設や農村公園等において通常の施設整備に併せて、風倒木・間伐材等の県産木材を積極的に活用して実施する機能増進整備や、県民との協働により県産木材を積極的に活用した軽微な整備を実施することによ



機能増進型整備
(木材チップ舗装)

て、公共事業における木材利用推進並びに県産木材の一層の利用促進及びPRを目的とした「農村型木材活用モデル事業」を実施しています。

平成二十年度は、農林水産省選定の疎水百選地区である酒津配水池周辺の管理道（遊歩道）における木材チップ舗装他、県下七地区において本事業が実施されており、それぞれにおいて十分な事業効果を発現しているところです。



協働支援型整備
(木製フジ棚)

なお、本事業については、二カ年に渡る実施により、所期の事業目的は概ね達成されたものと考えられ、今後は、これらの効果も踏まえ、農業農村整備事業をはじめとする公共事業等において、より積極的に県産木材の利活用が図られるとともに、各方面において、より一層の県産木材利用普及が推進されることを期待します。

(農林水産部 農村振興課)

高校生県産材活用UD整備事業

この事業は、「おかやま森づくり県民税」を活用して、高校生が一日の大半を過ごす学校に、生徒自らが企画・立案し、ユニバーサルデザインの観点に立った木の快適な空間の整備を行うもので、平成二十年度は、岡山南高校と井原高校の提案が採択されました。

生徒は、森林保全や水源かん養など、森林の持つ機能について調査し、理解を深めるとともに、ユニバーサルデザインの考え方や木の特性を生かした提案をまとめました。採択後は、設計にも参画して完成しました。事業費は、各校一千万円となっています。

「岡山南高校の整備概要」

岡山南高校は商業学科と家庭学科を併設する専門高校です。生徒自らの企画提案が事業採択され、老朽化した商品実験室が多目的教室に生まれ変わりました。

教室のデザインは、全校生徒に呼びかけ四五八点が集まりました。木の香りと木目に包まれる多目的教室は、**④**みんなが集い、**⑤**なごむ空間として、**⑥**み



岡山南高校

ずから集い有効活用できるように願いを込めて、「南の森」と名付けました。両学科が

コラボレーションを図り、アイデアを出し合い南高をさらに発展させるために商品開発に取り組み、生徒・先生・保護者・地域の方々とのコミュニケーションを図る癒しの場として活用されます。

「井原高校の整備概要」

新井原高校家政科一期生、家庭クラブの四名のグループが中心となつて保育室を使いやすく優しさ溢れる「夢の保育室」として整備したもので、アーチ型の下り壁で優しさを表現し、利用者に応じて高さが変えられる机や、使いやすく工夫された収納、階段部分の持ちやすい手すりなど、随所に工夫や優しさが盛り込まれています。

なお、事業に際し家庭クラブ活動の一環として木製パズルの製作に取り組むなど、家政科生徒全員で木の特性について理解を深めました。木の優しさと温もりを感じられる場となり、日々の授業だけではなく、学科の枠を越えて活用できる場、地域の幼児・高齢者との交流ができる場として活用されています。先



井原高校

日は、学習発表会でフルコースの食事会会場として、利用されました。

(教育庁 財務課)

「おかやま森づくり県民税」の次期対策について

平成21年4月から課税期間を5年間延長する「おかやま森づくり県民税」については、水源のかん養、地球温暖化防止など森林の持つ公益的機能を高める森づくり、森林整備を推進するための担い手の確保と木材の利用促進、森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進を3つの柱として、その具体的な施策を検討してきましたが、このたび、2月の県議会において21年度の事業予算が成立し、17の森林保全事業について556,360千円の税を活用することとなりました。

また、この中で、次の新たな取組を実施することとしています。

- (1) 地球温暖化防止のための森林吸収源対策を着実に実行するため、造林補助事業(国庫補助)の県負担分の一部に森づくり県民税を充当し、切捨間伐を計画的かつ効率的に実施します。(下表)
- (2) 松くい虫被害を受けた森林の再生や松林の健全な育成を図るため、天然更新等を目的とした過年度被害木等の除去及び松くい虫の繁殖源となる被害木の伐倒駆除を支援します。(下表)また、倒木による二次災害の危険性の高い松くい虫被害木の伐倒・整理を支援します。(下表)
- (3) 地域の実情や課題に対応した、市町村の提案による多様な森づくりを支援します。(下表)
- (4) 林業における就労条件を改善して新規就業者の確保・定着を促進するため、安全作業を確保するための装備・器具等の導入を支援します。(下表)
- (5) 森林資源を活用した循環型社会の構築に資するため、県産材で製作した学習机・椅子を小学校へ配布するとともに(下表)地域の林業・木材産業界等が取り組む木質バイオマスの利用開発や県産材の安定供給体制づくりに向けた検討への支援を行います。(下表)

平成21年度の「おかやま森づくり県民税」を活用した森林保全事業(予算額計 556,360千円)

1. 水源のかん養、地球温暖化防止などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり(予算額 413,531千円)	
森林機能強化事業	国庫補助の対象とならない8、9歳級の切捨間伐と作業道の開設等に要する経費の一部を助成
搬出促進事業	スギ間伐材の山土場から市場への搬出に要する経費の一部を助成
CO ₂ 吸収源対策緊急間伐事業	経営を放棄している森林所有者に代わって、森林組合等が行う未整備森林の切捨間伐に要する経費の一部を助成
⑨ 造林補助事業(間伐促進)	間伐を計画的かつ効率的に実施するため、造林補助事業(国庫補助)の県負担分に県民税を一部充当
⑨ 自然力を活かした森林再生事業	松くい虫の過年度被害木等の除去による森林の再生や、松くい虫被害の繁殖源となる被害木の伐採等に要する経費の一部を助成
⑨ 被害松林危険箇所解消事業	道路沿線や人家裏等の危険性の高い松くい虫被害木の伐倒・整理に要する経費の一部を助成
⑨ 市町村提案型森づくり事業	市町村の提案による地域の実情・課題に対応した多様な森づくりを支援
2. 森林整備を推進するための担い手の確保と木材の利用促進(予算額 116,791千円)	
ニューフォレスター育成支援事業	新規就業者を対象とした職場内研修を行う林業事業体に対して、研修経費の一部を助成
ニューフォレスター創造事業	新規就業者の技術習得のため、県・市町村が管理する森林利用施設を実践活動の場として提供
⑨ 林業労働安全・安心推進事業	林業労働における安全作業を確保するための、装備・器具等の導入を支援
おかやまの木でつくる快適環境整備促進事業	公共施設等における内装等の整備や、地域住民等による自主的かつ計画的なまちづくりでの県産材の使用を支援
⑨ 木とふれあう快適学習環境づくり事業	県産材で制作した学習机・椅子を県が調達し、小学校へ配布
⑨ おかやまの森林資源活用推進事業	木質バイオマスの利用開発や県産材の安定供給体制づくりに向けた地域の取り組みを支援
高校生「県産材活用」UD整備事業	生徒の企画・提案による、県産材を活用したユニバーサルデザインを取り入れた居室を整備
3. 森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進(予算額 26,038千円)	
おかやま森づくり情報発信事業	森林・林業の現状や課題、森づくり県民税を活用した森林保全事業等について情報発信
みどりの大会開催事業	県下のみどりの少年隊が一堂に会し、野外体験活動等を通じた交流大会の開催
一部 ⑨ ゆめ・みらい・おかやまの森づくり推進事業	森林ボランティア指導者等を育成するとともに、森林保全活動に取り組む企業への支援体制を整備

注：⑨ は、21年度からの新規事業

各事業の詳細は、本誌や県ホームページ、パンフレット等を活用して、随時ご紹介していく予定です。今後とも、おかやま森づくり県民税にご理解とご協力をお願いします。

岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証制度の創設

地球温暖化防止など環境問題への関心の高まりを背景に、社会貢献活動の一環として森林保全活動に取り組みようとする企業が増えていくことから、こうした活動の環境への貢献度を数値化し、企業の森林保全活動への参加を促進するため、県では、次のとおり森林の二酸化炭素吸収量を評価・認証する制度を定め、平成二十一年度からこの制度に基づき実施することとしています。

一 対象とする企業等

県が進めている「企業との協働の森づくり」参画企業、その他法人格を有する企業のほか、NPOやボランティア団体など知事が適当と認める団体。

二 対象とする森林整備

植栽、下刈り、除伐、間伐、枝打ちとし、整備の基準を満たすもの。

三 認証の区分

(一)実践型自ら森林整備を行った場合)

(二)支援型費用・物資の提供、委託により森林整備を行った場合)

四 評価内容

整備した森林の整備時点での一年当たりの二酸化炭素吸収量

五 二酸化炭素吸収量の算定

気候変動に関する政府間パネルのガイドラインに準じ、蓄積変化法(材積表による一年当たりの幹の成長量)により県が現地調査を行い、次式に基づき算定する。

二酸化炭素吸収量 = 森林面積 × 一年当たりの幹の成長量 × 容積密度 × 拡大係数 × (1 + 地下部・地上部比) × 炭素含有率 × 二酸化炭素換算係数

六 審査

算定した二酸化炭素吸収量及び認証の可否について、県の諮問を受け、岡山県二酸化炭素森林吸収評価委員会が審査を行い、県へ答申する。

七 認証

(一)上記委員会からの答申を踏

まえ、県が認証を行い、整備内容や二酸化炭素吸収量を記載した認証書を交付するとともに、認証状況を県のホームページに掲載する。

(二)認証書には、県独自の特色を出すため、森林整備の継続的な実施や環境教育への活用、地域との交流などの重要性について、委員会の意見を付すこととしている。

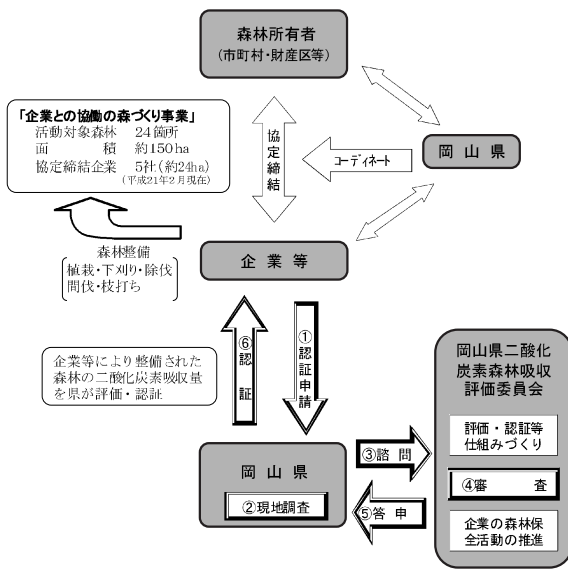
(三)認証書の発行手数料は、無料とする。

八 公告・宣伝への利用

企業等は、認証書を社会貢献活動の証として、広く広報活動に利用することが出来る。

(林政課 おかやまの森づくり班)

岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証制度の概要



【参考】森林の二酸化炭素吸収量(例) [吉井川流域北部 林地の生産力が平均的な場合]

・植栽	スギ: 4.41 t-CO2/年・ha	ヒノキ: 3.94 t-CO2/年・ha	広葉樹: 3.58 t-CO2/年・ha
	間伐(30年生)	スギ: 10.32 t-CO2/年・ha	ヒノキ: 9.59 t-CO2/年・ha

【スギ(30年生)1haが1年間に吸収する二酸化炭素10.32t-CO2は、人間が1年間に呼吸により排出する二酸化炭素0.32t-CO2の32人分に相当する。



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255
http://www.mitsuyoshi.com/

普及指導最前線

「クリスマス・保育のつどい」

東備普及指導区

一 はじめに

東備普及指導区では、児童に楽しく森づくり活動に参加してもらおうと、昨年十二月二十五日のクリスマスの日、「和気美しい森」でバームクーヘンづくりなどの楽しい企画を盛り込んだ保育のつどいを開催しました。

二 内容

当日は時々小雨の降る寒い日になりましたが、備前市や和気町内から児童七三名と保護者三三名の参加者がありました。

最初に除伐や落ち葉掻きの作業に取り掛かりましたが、林業普及指導員から「集めた落ち葉は、コムラサキシメジの植菌地で肥料として使います。来年の夏、キノコが生えたらみんなで観察しましょう。」の説明に、児童は一生懸命落ち葉を掻き集めていました。

作業終了後、児童は二班に分かれ、バームクーヘン作りと森のめぐみを使ったストラップ・キーホルダー作りに挑戦しました。

バームクーヘンづくりでは、み

んな交替で丁寧な竹を回しながら焼き上げていき、見事に焼き上がったバームクーヘンを見ては歓声をあげていました。その他、ダンボールで作った簡易燻製機やミニ炭化炉の実演も行われ、保護者にも大変好評でした。



バームクーヘン作りに挑戦

当初の参加予定者を大きく上回り、準備を含め対応は大変でしたが、東備地域美しい森づくりの会や和気町の協力を得て、児童には、森林の中での楽しいクリスマスの日思い出となったのではないかと思います。

三 おわりに

今後もこうした、児童を対象とした楽しい企画づくりに取り組み、保護者や関係者を巻き込みながら、森づくり活動への参加者が増えるよう努めていきたいと考えています。

(林業普及指導員 藤野和博)

「企業と協働の森づくり」を推進

新見普及指導区

一 はじめに

当普及指導区では、昨年度から「企業と協働の森づくり」を推進するべく、備中県民局の協働推進室等と連携し、「源流の森を活かし守ろう現地体験会」を開催してきました。その努力が実を結び、このたび、ドラッグストア経営の株式会社ZAGZAG（藤井孝洋社長、本社＝岡山市）が大佐山の新見市有林〇・五ヘクタールについて森林保全協定及び森林保全委託契約を締結しました。

二 調印式

調印式は、去る二月九日に新見支局で開催され、藤井社長、新見市長、新見市森林組合長ら関係者一名が出席しました。

「企業と協働の森づくり」は県内では五箇所目ですが、高梁川流域では初のケースです。

ZAGZAGは昨年大佐山で行った体験会に参加し、県が提案した候補地の中から、社員にも好評だったこの場所を選定しました。

藤井社長は「私は、県外に行ったとき、岡山は緑が豊かだと常々宣伝している。いつまでも、緑に覆われた郷土が自慢できるよう努めていきたい。周囲の意識を高め、運動が広がるきっかけになってほしい」と述べられました。



中央が藤井社長

三 今後の活動予定

三月二十四日には、早速、植樹会を開催し、ヤマザクラ、ケヤキ、ヤマモミジ、アテツマンサクなどを社員や家族が植える計画にしております。我々指導員も植栽指導等で参加する予定です。

(林業普及指導員 黒田尚道)

木材の利用促進

「木とふれあう環境づくり推進事業」について

県産材の利用推進と需要拡大を図るため、おかやま森づくり県民税を活用して、県産材を使用した快適な環境の整備や、まちづくりを推進しています。

一 おかやまの木でつくる快適環境整備促進事業

公共施設や学校施設等で、県産材を利用したフローリング・腰壁等の内装整備や机・椅子等の用具や遊具を導入する場合、必要な経費の一部を助成しています。

今年度は一三カ所での事業が取り組まれています。倉敷市内の



保育園では、昨年九月に完成した木のぬくもり溢れる遊戯室で園児が元気に発表会の練習をしている姿が見られました。

二 木の香る憩いのまちづくり推進事業

観光地や商店街など多くの人が集まる場所や身近な広場等の公共的空間に、県産材で作った案内板



やベンチ、プランター等を設置する場合など、県民の皆さん

による地域づくりでの県産材使用を支援しています。二年目となる今年度には、事業費数万円のちよつとした取組から数百万円に至るものまで九箇所を取り組まれました。

また県としても、三月二十日から岡山市で開催される「都市緑化おかやまフェア」のメイン会場に、県産材で作ったテーブルセットやベンチ、プランターカバーを数多く配置します。会場に行かれた際にはぜひ、ご覧ください。

今回紹介した二つの事業は来年度も「おかやまの木でつくる快適環境整備促進事業」に統合し、継続実施します。また新たに、県産材で作った学童用机や椅子を小学校に配置する事業を始めます。

県民の皆さんが人にも環境にも優しい木材を利用することの大切さを理解され、日常生活に県産材を取り入れていただけるように、県では、これらの事業をはじめ、さまざまな機会を通じて木の良さを実感できる機会を創っていきます。

(林政課 木材需要拡大推進班)

指導林家の活動紹介

「水島剛夫さん

(津山市加茂町齋野谷)

津山普及指導区

今回は、津山市加茂町齋野谷にお住まいの水島剛夫(ごうぶ)さんを紹介します。

津山市加茂町地区は、県下でも造林の歴史が古く、製材工場が多く立地するなど、林業の盛んな地域です。

水島さんは先代から引き継いだ山林一五畝を所有し、長年国有林経営に携わってこられた知識・経験を活かして優良材生産に取り組みでおられます。

また、加茂町林業研究会の会長として地域林業の牽引役としてななくてはならない存在となっています。水島さんが研究会の会長として特に推し進めたのは連携の強化と後継者の育成です。旧来の会員は個人林家が中心でしたが、素材生産業者、製材業者、森林組合職員など幅広く働きかけ、職種・年代を越えたグループとなっています。

定期的に開催している間伐講習会などでは水島会長が旗振り役を

務め、それに若手会員が応える体制が機能しており林研活動の活性化も図られています。

また、間伐及び労働安全に関する手引書を作成、活用し、地域住民に対する森林整備の働きかけも続けておられます。

さらに、会の魅力づくりにと水島会長の提案が契機となり、チェンソーアート岡山大大会が開催されるなど、今、津山市加茂町地区は活気に包まれています。



天然シボ育成林での水島さん

水島さんのこうした創意工夫を織り混ぜた地道な活動は、地域林業の強い支えとなることは間違いありません。地域林業のリーダーとして末永く活躍いただきたいと考えています。

(林業普及指導員 竺原光男)

研究だより

「木質パネルの耐久性」

岡山県木材加工技術センター

野上英孝

【木質パネル】

合板、OSB、パーティクルボード、繊維板に代表される木質パネルは、従来より家具芯材や、壁下地材などの造作用途に広く用いられており、現在では構造用耐力壁・床にも用いられています。原料に低品質な原木や解体材等の木質廃棄物を用いるため、森林資源の有効利用と資源循環型社会形成にも貢献している重要な資材です。

【木質パネルの耐久性】

木質パネルの使用においては、耐久性を不安視する声がよく聞かれます。事実、過去には耐久性の悪いものが多く存在したのですが、現在では接着剤等の改良により総じて耐久性は向上しています。

しかし、構造用材料としても広く用いられるようになった現在、その信頼性に対する要求は集材材と同様より厳しくなっています。

【耐久性の評価について】

ところが、耐久性の評価は簡単

なことではありません。正確な解答を得るには、実際に使用されている状況で、時間経過とともにその状態を評価するしかありません。しかしそれには数十年という期間を要するため、答えを得た頃には同じ製造条件の木質パネルは生産されていないことでしょう。

そこで一般的に、促進劣化試験という手法が用いられます。実際の使用環境に比べ、著しく過激な条件を材料に与えることにより、短期間でその耐久性を推定しようとするものです。具体的に木質パネルでは、浸水、煮沸、凍結等の処理を試験室の中で与えたり、屋外暴露などの手法が用いられています。ただし、これらの促進処理による劣化と、実際の使用環境における経年劣化との対応を正確に推定することは困難です。従って、現時点では材料や製造条件の違いによる耐久性の差を相対的に評価する手法として用いられています。

【木質パネルの屋外暴露試験】

日本木材学会の「木質パネル研究会」では「木質パネル耐久性評価プロジェクト」を実施しており、前述の耐久性評価手法の確立に向けて種々の試験がなされています。

その一環として当センターでは、県南（県立大学）、県北（当センター）で構造用木質パネルの屋外暴露試験を実施しています。



木質パネル屋外暴露試験の状況

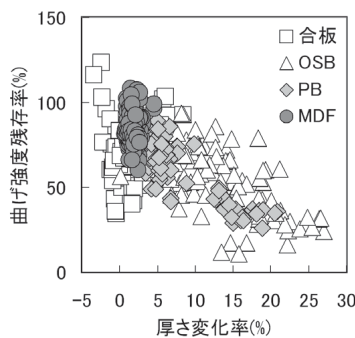
【各種パネルの劣化状況】

各種木質パネルを屋外に暴露すると、紫外線、風雨、腐朽菌等にさらされることにより、比較的急速に劣化が進行します。現在五年目を迎える屋外暴露試験において、各パネル間における劣化の程度は著しく異なり、同種のパネルでも製造条件により劣化の程度が異なっています。これら耐久性の差を、事前に簡単に見分ける手段はないものでしょうか？

【吸水厚さ膨張率と耐久性の関係】

構造用材料では強度の耐久性が重要です。暴露四年目までに逐次

採取した各種パネルにおける、暴露前に対する曲げ強度残存率と厚さ変化率の関係を図に示します。



強度残存率と厚さ変化率の関係

また、それぞれのパネル種類の中には二種類の製造条件のパネルが含まれています。厚さの経年膨張率が大きいパネルほど、強度の経年低下率も大きい傾向にあることが分かりました。一方、厚さの経年膨張率が大きいパネルほど、暴露前に測定した二四時間の吸水試験における厚さ膨張率も大きい傾向にありました。厳密には、強度の経年低下率と厚さ膨張率はもう少し複雑で、厚さ膨張だけに影響されているわけではないのですが、二四時間吸水厚さ膨張率は、各種パネルの強度耐久性を相対的に比較する簡易な指標と言えます。

お知らせ

三月は山火事予防月間です

森林は水源のかん養、山地災害の防止、生活環境の保全など私たちの生活に大切な役割を果たしています。また最近では、地球温暖化防止のための二酸化炭素の吸収源としての役割も期待されています。

このようにさまざまな働きを有している森林ですが、ひとたび山火事が発生すると一瞬のうちに貴重な緑が失われます。

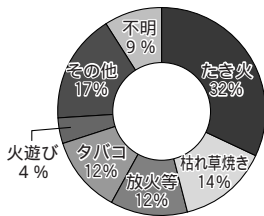
過去一〇年間において、岡山県では年平均八九件の山火事が発生し、四三％の森林が失われています。これは後樂園の三倍以上の面積に相当します。

春先は空気が大変乾燥し、風の強い日が多くなることから山火事が多発しています。また、行楽などで山に入る人が増加するほか、枯草焼きなどによる山火事の発生が特に心配されます。

山火事発生原因のほとんどは、たき火の不始末、たばこの投げ捨てといった人の不注意によるもの

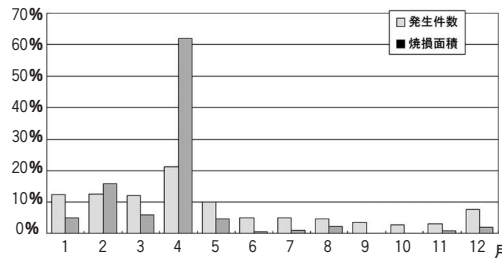
です。県では三月を「山火事予防運動月間」として、「見直そう 森の恵みと 火の始末」を統一標語に、市町村や消防署と協力して、重点的に山火事の予防を呼びかけています。豊かな森林を皆さんの力で守り育て未来へと引き継ぎましょう。

出火原因別発生件数比 (H16~H20)



(治山課 造林班)

月別発生割合 (H16~H20)



「林業作業士」誕生

岡山県林業振興基金(岡山県林業労働力確保支援センター)では、森林・林業の中核的担い手を育成するため、第二三回「林業作業士育成研修」を一〇名参加のもと六月から六回に分けて四〇日間実施しました。

この研修は、一般的な林業知識から、林業労働安全対策、造林保育技術、林道・作業道作設などの課程と、小型移動式クレーン、小型車両系建設機械、はい作業・玉掛け作業主任者、不整地運搬車、林業架線作業主任者等の林業に携わるうえで必要な各種資格を取得するものです。今後は、これらの研修成果をもとに、先輩方と共に地域林業の発展のため、頑張つて頂くよう期待しています。



この研修は昭和六十一年度から実施され、本年度までに二三五名の「林業作業士」が認定されており、県下各地域で活躍しています。

(林業労働力確保支援センター)

コマツのグラップルレンタル機ラインナップ

〒708-0014 岡山県津山市院庄921-1
 コマツ中国(株)津山営業所
 TEL.(0868)28-2261



ベースマシン	PC45MR-1	PC78US-5	PC138US-2
機械質量	4.9トﾝ	7.4トﾝ	13.9トﾝ
接地幅	1,960mm	2,320mm	2,490mm
グラップルメーカー	コマツ	イワフジ	松本システム
型式	LH03-3E	GS65LHV	MSE45LGS
最大開口幅	1,185mm	1,620mm	1,910mm
最小掴み径	105mm	95mm	80mm
ウインチ	有	無	無



林業の機械化に取り組むコマツはグラップルのレンタルも各種取り揃え対応いたします。1日からでもお気軽にご利用下さい。



森林林業関係イベント参加者募集中

実施年月日	開催場所	イベントの名称	問い合わせ・申し込み先
H21. 3.20 (金) 11:00~14:00	絆の森 (新見市大佐小坂部地内)	「水源の森づくり」植樹のつどい (コナラ、クスギ等1,000本植栽)	倉敷市経済局 農林水産部農林水産課 TEL: 086 - 426 - 3425
H21. 3.29 (日)	おかやまファーマーズマーケット ノースビレッジ (勝田郡勝央町岡地内)	第3回きのこの森祭り (きのこの植菌など)	勝央町役場総務部 TEL: 0868 - 38 - 3111
H21. 4. 4 (土・日) 10:00~16:00 (予定)	井原駅前通り (井原市七日市町)	第36回 井原市産業まつり (木工教室の開催)	井原市商工観光課 TEL: 0866 - 62 - 8850
H21. 4.19 (日) 9:00~12:30	櫛の杜 (井原市門田町地内)	櫛の杜塾・第108回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾 会長 藤井直彦 TEL: 0866 - 62 - 5685

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

表紙の説明

櫛(ツバキ)

矢掛町東三成 園勝寺

この櫛は吉備真備の祖母を祀った光助霊神宮の前において、四月中旬から下旬にかけて八重の美しい鮮紅色の花をつけます。

落下した花は赤いじゅうたんを敷いたように美しく、その優美な光景を一目見ようと、見物客が連日詰め掛けます。

町指定重要文化財

樹齢 三五〇年

樹高直径 〇・八メートル

樹高 五メートル

緑化用種苗器材
庭公園樹各種芝
造園設計・施工



株式会社 **菁芳園**

岡山市東古松2丁目10-28
電話 222-4038

緑豊かな未来のために

水源林造成

独立行政法人 森林総合研究所
森林農地整備センター中国四国整備局

〒700-0826 岡山市磨屋町2番5号
TEL(086)226-3295 FAX(086)231-6344



緑あふれる環境づくり

株式会社 **山都屋**

本社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目11番51号
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142
http://www.yamatoya-net.com

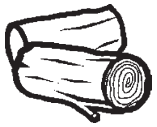
大阪営業所 津山営業所 水島営業所

木を通して環境保全に貢献しています

公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山県岡山市海岸通2丁目6番3号
TEL086-262-0137(代) FAX086-262-0130



林産物市況



木材 (2月9日)

単位：千円/m³

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況			
杉	3m	7~13	本280	-	本200	出荷材積 約1,250m ³ 杉 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい		
		14~16	12.5	-	9.5			
		18~20	12.5	-	9.5			
		22~24	11	-	9			
	4m	7~12	本300	-	本240			
		18~22	10	-	9			
		24~28	11	-	9			
	6m	18~20	15	-	8			
	桧	3m	6~8	本130	-		本130	桧 中目材 やや弱含み 柱材 やや弱含み 小径木 横ばい
			9~13	本350	-		本200	
14細			15	-	11.5			
14~16			21	-	19			
18~20			22	-	19			
22~24			21	-	17			
4m		26cm上	21	-	17			
		7~11	本380	-	-			
		12~13	本870	-	-			
		14cm	20	-	13.5			
		16~18	23	-	18.5			
		20~22	19	-	17			
6m		24~28	19	-	17			
		30cm上	20	-	17			
		14cm	18	-	15			
		16cm	33	-	30			
松	3m	18~24	10	-	7.5	記号 強気配 - 横ばい 弱気配		
		24~30	13	-	7.5			

乾しいたけ (10月23日)

- ・ 出品数量 4.8 t
- ・ 価格高値 6,500円
- ・ 総平均 4,370円

銘柄	価格		相場
	平均	高値	
香信大	4,590	5,220	
香信中	4,490	5,430	
香信小	4,060	4,890	
小間	4,810	-	
香信山成	3,920	4,520	
バレ大	3,650	5,360	
バレ中	3,730	4,430	
スライス	4,860	5,800	
花どんこ	-	-	-
上どんこ	-	-	-
並どんこ	4,250	5,300	
並並どんこ	3,410	4,690	
小玉どんこ	1,880	3,300	
山成どんこ	3,000	4,700	
こうこ	4,840	6,500	

価格：円/kg

(相場)

強： 保合： 弱保合： 弱：

資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製材 (2月上旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値~高値
スギ	正角 3m 10.5cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	50,000~55,000
	正角 3m 12cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	50,000~55,000
ヒノキ	正角 3m 10.5cm角	特等	K	58,000~70,000
	正角 3m 12cm角	特等	K	58,000~70,000
マツ	平角 4m 10.5~12cm×15~18cm	一等	G	35,000~40,000 KD 60,000~65,000
米マツ	正角 3m、4m 10.5cm角	特等	G	47,000~51,000
	平角 3m、4m 10.5×15~21cm	特等	G	47,000~51,000
北洋アカマツ	タルキ 4m 3.8cm角	特等	K	70,000~72,000
ホワイトウッド	間柱 3m 2.7cm×10.5cm	特等	K	53,000~56,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。



「緑の募金」

ご協力をお願いします

募金期間

春のみどりの月間：4月1日~5月31日

秋のみどりの月間：10月1日~10月31日

緑の募金で
ふせごう地球温暖化

21世紀は森林の世紀

(社)岡山県緑化推進協会
岡山市錦町1-8 TEL・FAX(086)221-9511

公園・街路修景施設の設計・製作・施工

その他木製品の注文承ります

水を活かす



株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号

TEL086-265-7350 FAX086-265-1841

緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
 治山・林道の調査、測量、設計
 森林整備の総合計画
 治山・林道に係る用地測量
 公共事業に係る保安林業務



社団法人 **岡山県治山林道協会**



本所 〒703-8233 岡山市高屋225-1
 TEL (086) 271-3711
 FAX (086) 271-3773
 支所 〒708-0013 津山市二宮1849-2
 TEL (0868) 28-9360
 FAX (0868) 28-9363

安全・人と自然・調和

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕くわんたい
 〔樹皮食い防止に〕バークガード 〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット
 〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック
 〔樹幹注入剤〕センチュリーエース
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：原岸株式会社

TEL：086-465-7136

大同商事(株)大阪営業所

TEL：06-6231-2819

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用（空中散布・地上散布）ができる

スミパイン[®]乳剤

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー[®]40

樹幹注入剤 **グリーンガード[®]**

伐倒駆除剤

グリーンガード[®]エイト

パインサイド[®]S油剤C, D

お問い合わせは 県森連・森林組合へ



サンケイ化学株式会社

大阪市淀川区西中島4丁目5番1号 TEL(06)6305-5871

共販日のご案内 岡山県森林組合連合会

4 / 10 (金) 津山共販所 開設47周年記念市
4 / 20 (月) 勝山共販所 開設43周年記念市
4 / 23 (木) 新見共販所 開設45周年記念市

各共販所とも多くの出荷をお待ちしております



岡山県乾椎茸品評会・箱物コンクールを6月に開催します。多数のご出品・ご参加をお願いします。



林声 平成二十一年三月十六日(四〇四号)

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用厚層植生マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート
グリーンフォーマット 〔切土軟岩用〕 	森樹郎マット 〔切土土砂用〕 	森樹郎マット21 〔切土土砂用〕 	張りウッド 〔盛土用〕 	ハリシバモック 〔盛土用〕



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社

http://www.nihon-shokusei.co.jp/
岡山営業所 / 岡山市横井上1328-2 TEL (086)294-1000
津山営業所 / 津山市高尾573-1 TEL (0868)28-0256

編集 岡山県庁林政課内
発行人 岡山県林業改良普及協会

FOREST INSURANCE

森林 国営保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！
保険金ができるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では平成19年度に10億円以上の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース(1haあたり)

樹種...ヒノキ 契約時林齢...1年
保険期間...5年 保険金額...最大188万円
一時払いだと21,225円(5年間計)

樹種...ヒノキ 契約時林齢...26年
保険期間...5年 保険金額...最大299万円
一時払いだと37,375円(5年間計)

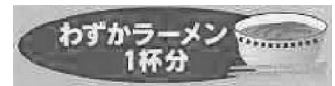
1ヶ月あたり
約350円

わずか缶ビール
1本分



1ヶ月あたり
約620円

わずかラーメン
1杯分



保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。

条件によって金額が変わってきます。

森林国営保険についてのご相談は、最寄りの森林組合、県民局・支局森林課の窓口へどうぞ。

岡山県農林水産部治山課

電話番号 086(226)7455(直通)